

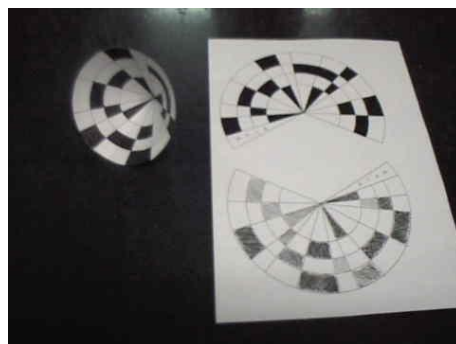
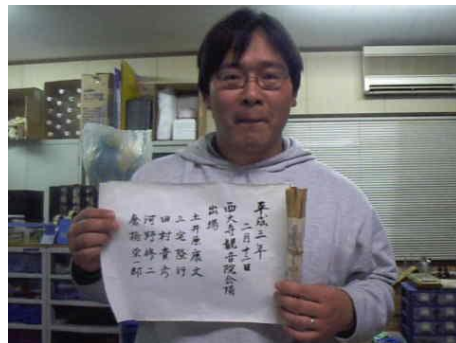
静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2003. 2. 5

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（西大寺南小）福井（伊島小）

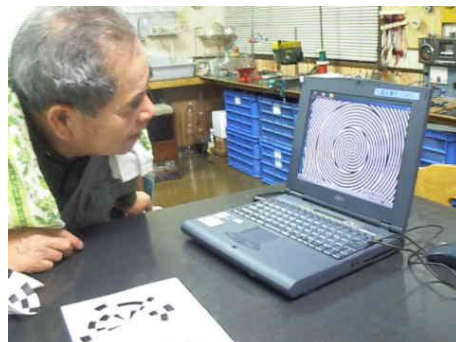
【子供がもっと発展したくなる授業を】石浦

サイエンスフィールドを作った趣旨は、学校の理科の時間に子供達が興味を持ったことを、とことん追究できるような場を提供することにあります。しかし、実際にやってくる子供達はTVの科学番組で見たことや科学実験の本に書いてあることをやってみようという子がほとんどで、子供達の科学的な興味のなかに「学校の授業で…」という言葉がでてこないことに疑問を持っておられる様子です。これは我々現役の教員が教科書に載っていることを教えるだけで満足していて、そこで扱う自然の事物現象の本質的な驚きや感動を伝える努力を怠っていることに原因があるのだと福井は反省しております。文部科学省が最近行った調査でも、理科に対する興味・関心がとても低いという結果が出ています。単元が終わった時に「え～、もう終わるの？ もっとやりた～い！」という言葉が出てくるような授業を創り出してみたいものです。



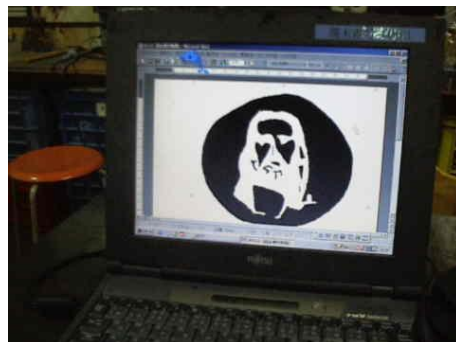
【西大寺会陽の枝神木】倉橋

10年前に倉橋先生が職場の人達と初めて西大寺の裸祭りに出場した時、ビギナーズラックでとった枝神木。2本の神木を作る時の切れ端を集めたもので細い糸の様なものでくくられている。舞台の上の人口密度は桁はずれで、手を上げていないと摩擦で体が沈み危険だとか。倉橋先生も柱との間にはさまれてしばらく呼吸ができなくなったそうです。すごい世界ですね。



【円錐の立体・迷路6種】倉橋

片目で見ると飛び出して見える不思議な立体の円錐版。倉橋先生のオリジナルデザインです。難易度により6段階になった迷路の原図も持ってきてくれました。



【ぐるぐる・キリスト：視覚の不思議】高松

外国のホームページからダウンロードしてきた不思議な視覚のソフト。一つ目は画面上をぐるぐる回る渦を30秒見つめて他に目を移すと物がゆがんで見えるソフト。もう一つは奇妙な絵をしばらく見つめて目を閉じると、まぶたに残像が現れて、さらにしばらくするとキリストの顔に変わるといふもの。とにかく、不思議です。

【未来の黒板：SMART notebook】倉橋

パソコン・液晶プロジェクターとセットで使う未来の黒板（ホワイトボード）。ホワイトボード上に書いた文字や絵が自由に拡大・縮小・移動・複写・保存・呼び出しできる。マイノリティレポートという映画の中で主演のトムクルーズが操作していたスクリーンとそっくりな働きができる。これは使い方によっては授業の形態を変え得る可能性を持ったアイテムだと思います。